

第10回バナナ会 運営推進会議・地域交流会議事録

平成21年11月25日

1	事業所名	グループホーム 第2バナナ園	044-587-1773	管理者 大浦勝子	
2	開催日時	平成21年11月15日(日) 15:00~16:30			
3	開催場所	グループホーム 第2バナナ園 2F食堂			
4	出席者 21名	委員 6名	I様	川崎市幸市民館	
			O様	幸区市民	
			T様	幸区市民	
			K様	幸区市民(ケアマネ)	
		オブザーバー 1名	E施設 A様		
		入居者 7名			
		職員 7名	管理者 大浦 職員スタッフ6名		
5	【各月の重点課題の取り組み及び活動報告に対する評価】				
	<ul style="list-style-type: none"> ●入居者一人ひとりの健康管理を確実にし、感染症(インフルエンザ)予防の三原則を厳守することにより防ぐことが出来、全員が元気で過ごされて居られ10月は待望の全員揃っての夕食(誕生日、敬老の日)を楽しむことが出来ました。 ●みなとメディケア・クリニックの往診 ●実習生の受入れ(三幸福祉カレッジ、YMCA専門学校、南加瀬中学校) ●音楽療法、サクソ演奏会、幸区民祭鑑賞 				
6	【質疑応答】				
	<p>Q,グループホームは終の棲家になれるのか?</p> <p>A,現在ここでは終の棲家になっている。今後なれると私達は考えている。 (入居者の方が病気になり、入院が余儀なくなった場合を別にして)認知が進み、どのような状態なっても、私達は人間として対応することをモットーとし入居者の方々が生きていて良かった、ここに来て良かったとご家族共々思ってもらえる様、努力して行く。</p> <p>Q,音楽療法はどんな効果があるのか?</p> <p>A,音楽療法を受けた方が認知機能の改善効果が見られると報告されています。 懐かしい曲を選び、能動的な療法をすること、声を出して歌うことで脳の血流が活発になり、曲に合わせて手拍子や体操したりすることでも、やはり脳内の血流が増えることで認知機能の低下を遅らせることが出来ると考えられています。</p>				